



# デュッセル NEWS

2015年10月号 (No. 94)



## デュッセルドルフからのニュース

### デュッセルドルフ 8つの政策テーマ

トーマス・ガイゼル（民主党 SPD）がデュッセルドルフ市長に就任し、9月で1年が経ち、今まで実施した政策を「良い方向に進んでいる」と自己評価している。主なプロジェクトである次の8つのテーマに今後も力を入れていくとコメントした。校舎の整備や改築に3つの予算を組み、うち最初の2つは1億1,500万ユーロを占める。  
市営プール整備：2020年まで予算6,557万ユーロ。交通機関と自転車専用道路の拡充（本NEWS9月号にて既報）。



写真提供：デュッセルドルフ市

市営住宅の整備・新築（目標：年間3,000軒を新築）。都市開発（駅前広場の再開発）。経済振興 - 起業サポートセンターを開設。市民に対しボランティア活動の促進や関心。そして隣接地方との交流や海外の姉妹都市等との友好関係の深化など、国際交流にも力入れたい。その一環として、ガイゼル市長が今月来日し、長い歴史を持つデュッセルドルフ市と日本との関係を深める予定だ。

\*今回「デュッセルドルフのタベ」の開催はございません



**ドイツ：バイオ燃料の生産増加**

ドイツは環境保護を重視していることがよく知られています。その「環境保護重視」は、もちろん、自動車の燃費（この分野において日本のメーカーも優れた結果を達成していることを書き記すべきだと思います...）や燃料も対象です。日本と違ってドイツの自動車メーカーが随分前からディーゼル・エンジンに力を入れ、排気ガスの排出量の少ないエンジン開発に力を入れてきました。現在話題になっているヴォルクスワーゲン社以外のメーカーも、「クリーン・ディーゼル」が燃費の良さと環境への最少負荷をコンバインすることができると思っていました。

更に、交通が環境に与える悪影響を最小化するために、生物由来油から作られる「バイオ燃料（ディーゼル）の開発に、ドイツがかなり力をいれてきました。下記のグラフで明快なように、ドイツでの「バイオディーゼル」の生産量が徐々に増加し、2014年に過去最高記録となる330万トンの生産量に達成しました（水色の棒）。

しかし - 驚くべきことでしょうか - 環境保護を大事にするドイツであるにも関わらず、消費者認知があまりにも低く、国内での販売量が2007年から徐々に減少してきました。問題の解決は『輸出』です。昨年は国内使用（180万トン）とほぼ同量（170万トン）のバイオディーゼルが輸出されました。ちなみに、ドイツは、クリーン・エネルギーの技術だけではなく、製品輸出にも力を入れている、と言っても過言ではありません。



データと図の出典：2015年10月6日付けFAZ紙・ドイツ統計局

**【エネルギー関連イベント】**

MDJでは11月に東京で2回目の開催となる Energy Storage Summit Japan 2015 を開催！現在、出展者、参加者を募集中。 詳細は次ページ及び[こちら](#)

SEINO DB SCHENKER

**西濃シェンカー株式会社**

デュッセルドルフ展示会  
指定公式運送業者

詳しくは[こちら](#)へ

見本市期間中、デュッセルドルフ市内の  
ホテルを多数確保！

日程、ご予算に合わせて見積いたします。

出展・視察の際はぜひお問い合わせください。

デュッセルドルフだけでなく、  
ケルン、ハノーバー、フランクフルト、ミュンヘン  
のホテル及び航空券も扱っております。

www.imi-messe.co.jp  
TEL:03-3592-1555  
株式会社アイ・エム・アイ

**IMIドイツ見本市専門旅行会社**  
ホテルのことならお任せください

展示会ブースデザイン  
施工のことならお任せください。

**株式会社ノイ**  
Noi Corporation  
since1983



## エネルギー・ストレージ・サミット・ジャパン 2015 開催まであと1か月！

エネルギー市場が来年の電力自由化に向けて様々な変化を迎える中、11月11日～12日に東京・渋谷で開催する「エネルギー・ストレージ・サミット・ジャパン 2015」（以下、ESSJ2015）は、産業界のトッププレイヤーたちが意見交換をする最適な場を提供します。例として1日目には下記のエネルギー貯蔵産業を盛り上げている発表者が発表やパネルディスカッションを繰り広げます。

C. J. ピータマン 氏：カリフォルニア公益事業委員会委員長

A. ストラヒネスク 氏： 欧州委員会エネルギー総局 新エネルギー技術ディレクター

U. ウィンデレン 氏： ドイツエネルギー貯蔵協会 理事

柴山 昌彦 氏： 衆議院議員 自民党政務調査会資源エネルギー戦略調査会 再生可能エネルギー普及拡大委員会委員長

花房 寛 氏： NEC スマートエネルギービジネスユニット 主席主幹

その他多数

(発表者の所属・役職は10月7日現在のものとなりますこと予めご了承ください)

11月11日のESSJの初日は電力自由化をすでに実施している他国の発表を基に、今後の日本に何が適応するかということが最重要課題となります。最新の国内外の情報を提供し、政策に留まらず、それに伴って派生するビジネスチャンスやビジネスモデルなどを紹介します。海外と国内のエネルギー貯蔵産業のリーディングプレイヤーたちのアクティブな交流を目指しています。

11月12日のESSJのテーマは電気貯蔵、水素貯蔵、熱貯蔵とE-モビリティの4つのセッションにわかれ、エネルギー貯蔵の技術・インフラに着目します。併催のVDE ファイナンシャル・ダイアログでは今、飛躍的な伸びを見せている太陽光発電とエネルギー貯蔵の分野における金融・投資・品質・リスク軽減をテーマに、発表とパネルディスカッション等を繰り広げます。

最新のプログラムは[こちら](#)から。

会議参加のお申込み、展示会入場の事前登録は[こちら](#)から。

Connect With Us!



(担当: 杉野)

## メッセ・デュッセルドルフ in JAPAN

### 9月25日に wire Tube 2016 発表会・レセプションを東京で開催



MDJ は来年4月、デュッセルドルフで開催されるワイヤー産業および管材製造加工・技術に関する同時開催 wire/Tube メッセの発表会を9月25日に東京で開催した。



当日は同メッセのプロジェクト・ダイレクターのケーラー（Friedrich Kehrer=写真）が来日し、参加したプレス、工業会、メーカーなどの業界関係者に対し、2つのメッセの見所、特徴、そしてヨーロッパの業界動向について発表した。会場を変えて行われたレセプションでは、食事を囲みながら業界関係者が情報交換、名刺交換に加え、2年に1回開催の2つのメッセに対する期待を語り合い、有意義なひと時を過ごした。発表会の資料を希望の方は MDJ ユング担当まで[お問合せ](#)下さい。

## メッセ雑学

### ドイツの政府は、メッセ参加を大幅にサポート

ミラノ博覧会開催中の9月中旬にドイツの経済省をはじめ、ドイツ政府機関の代表者が集まり、2016年度の海外メッセ・サポート予算を決定しました。ドイツ見本市協会（AUMA）の情報によりますと、来年度の補助金は合計4,200万ユーロ（約57億円に相当）となります。参加するメッセ数も多く、最多は中国（含む香港）で開催する55のイベント。その他のアジアで開催され、補助金でサポートするメッセ数は47です。アジアで開催されるメッセのうち、ドイツ政府がドイツ企業の参加をサポートするイベントの数は合計102となります。

第2位となるのは欧州共同体（EU）以外のヨーロッパです。ここで最多となるのはロシアで開催されるメッセです。欧州共同体（EU）のロシアに対する経済制裁にも関わらず、やはりロシア市場が重要であり、無視できない存在であるようです。

次いで補助金が多く充てられるメッセのエリアは、北米（25カ所）、中近東（24カ所）、南米（17カ所）、そしてアフリカ（14カ所）となります。

出典：2015年10月2日付け AUMA Compact 紙

## 出展者の声

### MEDICAL FAIR THAILAND 2015 / バンコク(9月10日~12日)

同展に初めてパビリオンに出展した神戸の医療産業都市の中核を担う公益財団法人先端医療振興財団は次のようにコメント。「神戸発医療機器の海外輸出を強化する為、今回クラスター企業8社と出展しました。結果として非常に多くの方にブースにお越しいただき、有力なディストリビューターとの商談も数多く、有意義な出展となりました。神戸医療産業都市について



質問も多く、良いPRになったと思います。東南アジアは欧米と比べ距離的にも近く、クラスター企業の関心も高いので、引き続き、来年度のMEDICAL FAIR ASIAへの出展も前向きに検討したいと思います」



単独出展にて遠隔医療支援システムを展示した株式会社フジキンは次のようにコメント。

「MEDICAL FAIR THAILANDでは、新しいお客様、販売店様と出会うことができましたし、2013年にお会いできたお客様であるタイ王国のThanut 医師(写真中央・癌センター、放射線科医)もブースに来て戴き、関係を深めることができました。ありがとうございました」

MEDICAL FAIR THAILAND のファイナルレポートは[こちら](#)。

デュッセルドルフでのMEDICA/COMPAMEDはいよいよ来月開催。詳細は6ページを。

## Valve World Expo - 日本語版ホームページリニュー



MDJ が作成している各メッセ専用日本語版ホームページの中、Valve World Expo のデザインが新しくなりました。

来場者・出展者向け最新情報や世界各地に開催される業界メッセの情報を提供し、これまで以上にご利用いただきやすい仕様になった Valve World

Expo 日本語版ホームページを、変わらずご活用ください。(ウェブアドレスには変更無し：<https://valveworld.messe-dus.co.jp>)

## 来場者向け情報

前売り入場券と公式カタログ引換券を日本円で販売いたします（一部のメッセは対象外）。現在販売中のメッセ入場券とカタログは下記、または MDJ [ウェブサイト](#)をご覧ください。視察ツアーの情報については[こちら](#)、現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は[こちら](#)をご覧ください。



iPhone などアップル製モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「[Messe Düsseldorf App](#)」をお勧めします。AppStore で「messe」を検索して下さい。

### A+A 2015 / 国際労働安全機材技術展 (10月27日～30日)



<http://aplusa.messe-dus.co.jp>

**開催間近！** 日本円で前売り入場券、公式カタログ引換券、日本企業

交流会（10月27日）の販売は[こちら](#)で10月20日までとなります。参加御用邸の方はお急ぎください。（担当：服部）

### ProWine China — 国際ワイン・アルコール飲料展



（上海：2015年11月11日～13日）<http://prowinechina.com/>

メッセ・デュッセルドルフは数年前から、国際性の最も高い ProWein のコンセプトを中国向けに開発、「ProWine China」を開催することにしました。前回、38 カ国から 650 社の出展者が 8,200 人を超える専門バイヤーと商談した実績があります。オンライン来場者登録が開始となりました。今回の規模は、去年を 1.5 倍ぐらいになると予想されています。また、テースティング、セミナーなどを含む魅力的なサイトプログラムも用意しています。お申込みは [→こちら](#)からお願いします。（担当：メルケ）

### MEDICA 2015 / 国際医療機器展 (11月16日～19日)

### COMPAMED 2015 / 国際医療機器技術・部品展 (11月16日～19日)



<http://medica.messe-dus.co.jp> （日本語）

<http://compamed.messe-dus.co.jp> （日本語）

世界最大の国際医療機器展 MEDICA 視察と同時開催の医療機器製造技術展 COMPAMED は、**今年より開催曜日が月曜～木曜へと変更、COMPAMED も 4 日間開催となります。**今回過去最高の 160 社を超える日本企業が出展します。出展者検索方法は[こちら](#)（両展共通）。視察ツアーの情報は[こちら](#)から、日本語パンフは[こちら](#)からとなります。日本円でのお得な前売り入場券及び公式カタログ引換券も[オンライン販売中](#)。視察を是非ご検討ください。（担当：服部）

## swop 2015 – 上海国際包装産業総合展

**swop**  
SHANGHAI  
WORLD OF  
PACKAGING

上海 / 2015 年 11 月 17 日 (火) ~ 20 日 (金)

成長市場中国・上海で、『interpack』のノウハウを基に作り上げた、本格的な国際包装産業総合展『swop – Shanghai World of Packaging』が、来月中旬に注目の初開催を迎えます。世界 19 か国から 600 を超える企業が、上海新国際博覧中心 (SNIEC) の 5 ホールに、包装機械・製品・ソリューションを展示します。出展・来場双方が効率的に出会い、商談できるよう、swop 内には、『PacPro Asia – 中国国際包装資材製造・加工展』、『CHINA-PHARM – 中国国際製薬産業展』、『FoodPex – 中国国際食品加工・包装産業展』、『BulkPex – 中国国際バルク包装技術・機器展』の 4 エリアが設けられます。ぜひ、視察をご検討ください。 各種ご案内は[こちら](#)、来場事前登録は[こちら](#)から (担当: 橋木)

## wire2016 / 国際ワイヤー産業専門展 Tube2016 / 国際管材製造加工・技術展

2016 年 4 月 4 日 ~ 8 日

<http://wire.messe-dus.co.jp>

<http://tube.messe-dus.co.jp>



世界 No.1 メッセ wire では業界の革新的な技術を余すところなくお見せします。出展分野はワイヤーの製造加工機器、工具、補助具、補助材、特殊ケーブル、計測制御機器、検査機器、特殊応用技術など。同時開催の Tube は管材の原料から、製品、付属品、チューブ・パイプの製造・加工機、中古機械、工具、計測制御機器、検査機器、パイプライン・OTCG 技術、プロファイル・製造機械、測定・制御・検査技術など。

会期中に当地ホテルが通常より高格になると見込まれるので、お早めのお手配をお勧め致します。航空券やホテル予約手配に関して、弊社 MDJ のパートナーである旅行会社をお勧めします。 ⇒ [お問合せフォーム](#)

---

ツアー紹介 (利用旅行実施: 株式会社 アイ・エム・アイ)

7 日間 / 4 月 3 日 ~ 9 日 308,000 円 ~ 詳細情報は[こちら](#)をご覧ください。

---

何かご質問がございましたら、MDJ までお問い合わせ下さい。 (担当: ユング)

## glasstec 2016 – 国際ガラス製造・加工機材展 (2016年9月21日～24日)

<http://glasstec.messe-dus.co.jp/>



製造・加工・応用とガラス産業の全バリューチェーンが一堂に会  
する glasstec は、「機械・プラント」、「製造・加工・仕上げ」、「工  
芸」、「建築・建設」、「窓・ファサード」、「そして「ソーラー」の

6 分野に出展製品が大別されており、目的の製品・技術を効率的にご視察いただけます。  
会期中に当地ホテルが通常より高格になると見込まれるので、お早めのお手配をお勧め致  
します。航空券やホテル予約手配に関して、弊社 MDJ のパートナーである旅行会社をお勧  
めします。 ⇒ [お問合せフォーム](#)

ツアー紹介 (利用旅行実施：株式会社 アイ・エム・アイ)

4泊6日/9月19日～24日 293,000～ 詳細情報は[こちら](#)をご覧ください。

何かご質問がございましたら、MDJ までお問い合わせ下さい。 (担当：ユング)

### 出展者募集中のメッセ

## interplastica 2016 – ロシア国際プラスチック・ゴム産業展

## UPAKOVKA / UPAK ITALIA 2016 – ロシア国際包装産業展



モスクワ / 2016年1月26日(火)～29日(金)

毎年1月末にロシア政治・経済の中心都市モスクワ  
で行われるプラスチック・ゴム産業展『interplastica』、  
包装産業展『UPAKOVKA / UPAK ITALIA』は、およ  
そ20年もの歴史と実績を持つ、同地域を代表する専門メッセです。本年開催には、両展あ  
わせておよそ950社が出展、19,000もの業界関係者が来場し、盛況裡のうちに終了しまし  
た。ロシア+CIS諸国市場への参入・ビジネス拡充に、『interplastica』、『UPAKOVKA / UPAK  
ITALIA』への出展を、ご検討ください。 各種ご案内は[こちら \(interplastica\)](#)、あるいは[こ  
ちら \(UPAKOVKA\)](#) から (担当：橋木)

## GDS 2016 – 国際シュー&アクセサリフェア

### tag it! 2016 – 国際プライベートレーベルフェア

**gds tag it!**

GLOBAL  
DESTINATION  
FOR  
SHOES &  
ACCESSORIES

THE PRIVATE LABEL SHOW

デュッセルドルフ / 2016年2月10日(水)～12日(金)

<http://gds.messe-dus.co.jp/> / <http://tagit.messe-dus.co.jp/>

新コンセプト・新会期となってから早1年。出展・来場者とともに作り上げ、結果として回を重ねるごとに高い評価をいただいています。次回2月開催の小間割りは、10月15日(木)から予定されておりますので、出展をご検討いただいておりますら、まずは弊社へご一報ください。各種ご案内は[こちら \(GDS\)](#)、あるいは[こちら \(tag it!\)](#) から

(担当：橋木)

## EuroCIS – 商業用情報処理・安全システム展



(デュッセルドルフ:2016年2月23日～25日) <http://eurocis.messe-dus.co.jp>

2015年2月24日～26日、デュッセルドルフのメッセ会場で開催されたEuroCISは、出展・来場者数とも記録的に増加し、新しいホール構成も導入され、さらに国際色も豊かになりました。昨年比、出展者数が約35%増加し、318社に。ドイツ、イタリア、フランス、イギリスはもちろん、日本、中国、韓国など世界21か国から関連製品・ソリューションが集結。日本企業は、旭精工、カシオ、キャノン、JCM、シチズン、セイコーインスツル、セイコーエプソン、寺岡精工、東芝、パナソニック、富士通(50音順)などが参加。リテール業界に不可欠な同メッセの2016年版は、出展者募集開始となりました。お申込みには、[⇒こちらのサイト](#)にアクセスしてください。(担当：メルケ)

## BEAUTY DÜSSELDORF 2016

### 国際コスメ・ネイル・フットケア・ウェルネス・スパ展



デュッセルドルフ / 2016年3月4日(金)～6日(日)

<http://beauty.messe-dus.co.jp/>

はコスメ、ネイル、フットケア、ウェルネス、スパと、美容全般を取りあつかう業界専門メッセ『BEAUTY DÜSSELDORF』は、1日遅れでスタートするメイクアップ業界メッセ『make-up artist design show』、ヘア業界メッセ『TOP HAIR DÜSSELDORF』と同会場で行われるため、ビューティー業界に広く製品・技術をアピールできると、毎回好評を博しています。小間割りは、すでにスタートしておりますが、ご案内できるスペースがある限り、出展お申し込みをお受け致しますので、お早めのお問い合わせ、ご相談を、お待ち申し上げます。各種ご案内は[こちら](#)から

(担当：村上、橋木)

## make-up artist design show 2016 – 国際メイクアップ業界展

### TOP HAIR DÜSSELDORF 2016 – 国際理美容展・会議・ヘアショー



デュッセルドルフ / 2016年3月5日(土)～6日(日)

<http://tophair.messe-dus.co.jp/>

『BEAUTY DÜSSELDORF』と同時開催されるメイクアップ・理美容業界メッセ『make-up artist design show / TOP HAIR DÜSSELDORF』は、最新製品の展示はもちろん、有名メイクアップアーティスト、そしてヘアデザイナーによる実演や競技会など、併催イベントも魅力的で非常に充実しています。ドイツ、ならびに欧州へのアクセスとして、『make-up artist design show / TOP HAIR DÜSSELDORF』へのご出展を、ぜひご検討ください！！ 各種ご案内は[こちら](#) (make-up / 英語)、あるいは[こちら \(TOP HAIR\)](#) から (担当：村上、橋木)

### MEDICAL FAIR INDIA 2016 / インド・ムンバイ (3月11日～13日)



[www.medicalfair-india.com](http://www.medicalfair-india.com)

メッセ・デュッセルドルフ・グループが開催するインドでの医療機器展。インド・マーケット開拓にご興味ある方に最適な見本市です。開催概要は[こちら](#)。出展者向けご案内は[こちら](#)となります。出展にご興味のある方は担当までお問い合わせください。 (担当：服部)

### ProWein – 国際ワイン・アルコール飲料展

#### 日本語のホームページリニューアルも

(デュッセルドルフ：2016年3月13日～15日) <http://prowein.messe-dus.co.jp>



ProWein 展は、2015年に50か国からの出展者総数は5,970社という新記録となり、来場者も更に増加し、123ヶ国から52,000名の専門バイヤーを超えました(ファイナル・レポートの日本語版は[⇒こちら](#))。

弊社 MDJ はジャパン・パビリオンを設置し、数多くのお客様を迎えました。次回も日本のワイン、日本酒、焼酎メーカーのビジネス拡大のお役に立つため、引き続きジャパン・パビリオンを設置します。「Taste of Japan」パビリオンについての詳細な説明は、[⇒こちら](#)をご覧ください。出展費用はとてもしリーズナブルで、一社あたり448,000円です。(別途、ドイツ主催者に直接お支払いいただく、共同出展・メディア費用として535ユーロ(VAT込)が必要)。

是非、このチャンスをお見逃しなくご利用ください！[お問い合わせは、お気軽に担当のメルケ宛](#)をお願いします。 (担当：メルケ)

## MEDICAL WORLD AMERICAS 2016 / アメリカ・ヒューストン

(5月18日～20日)



<http://medicalworldamericas.com>

同じくメッセ・デュッセルドルフ・グループがアメリカで開催する医療機器展。開催パートナーは世界最大級のメディカル・センター、TEXAS MEDICAL CENTER。巨大マーケット、アメリカでの販路開拓に最適なフェア。出展に関するご案内は[こちら](#)、申込書は[こちら](#)でご覧いただけます。出展にご興味のある方は担当までお問い合わせください。(担当:服部)

## Metallurgy-Litmash 2016 – ロシア国際冶金・機械・プラント・技術展

### Tube Russia 2016 – ロシア国際管材製造加工・技術展

### Aluminium/Non-Ferrous 2016 – ロシア国際アルミニウム・非鉄金属産業展

モスクワ / 2016年6月6日～9日

[www.metallurgy-tube-russia.com/](http://www.metallurgy-tube-russia.com/)



毎年開催の本3展は、ロシアならびに周辺諸国の管材・金属産業を代表する専門メッセへと成長を遂げ、関係者に積極的にご活用いただいています。ロシア・CIS諸国への参入あるいはビジネス拡充に最適な本3展へのご参加を、ぜひご検討ください。各種

ご案内は[こちら](#)(Metallurgy-Litmash & Aluminium/Non-Ferrous)、あるいは[こちら](#)(Tube Russia)から。(担当:ユング)

## INDOPLAS – INDOPACK – INDOPRINT 2016

### インドネシア国際プラスチック・ゴム・包装・印刷産業展



ジャカルタ / 2016年9月7日(水)～10日(土)

早期割引お申し込み期限=2016年3月31日(木)

ASEAN 経済共同体(AEC)発足で注目を浴びる東南アジアの中でも、最大の人口と、高い経済成長を誇るインドネシアの首都・ジャカルタ開催『INDOPLAS – INDOPACK – INDOPRINT』は、同国最大級の業界メッセとして、高い関心を集めています。前回2014年開催には、362社が出展、22,000超が来場し、改めて重要な業界イベントであることを示しました。来年3月末までにお申し込みのお客さまには、スペース料金を10%引き致します。ぜひこの機会に、インドネシアの業界関係者と効率的に出会える『INDOPLAS – INDOPACK – INDOPRINT 2016』への出展を、ご検討ください!! 各種ご案内は[こちら](#)(INDOPLAS)、[こちら](#)(INDOPACK)、あるいは[こちら](#)(INDOPRINT)から

(担当:橋木)

## glasstec 2016 – 国際ガラス製造・加工機材展 (2016年9月21日～24日)

<http://glasstec.messe-dus.co.jp/>

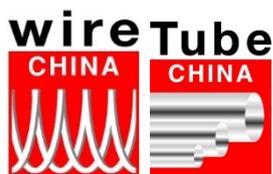


glasstec はガラス産業のあらゆる分野をとらえ、素材としてのガラスの可能性をさまざまな視点から紹介する世界でもユニークなメッセです。同メッセはガラス産業のバリューチェーンが一堂に会しますが、極薄特殊ガラス、断熱ガラス、レーザー技術など未来志向のテーマも高い評価を受けています。現在、出展者募集中です(締切 2015年12月1日)。glasstec2016へのご出展について、貴社の海外ビジネスにぜひご検討ください。各種ご案内は[こちら](#)で。

(担当： ユング)

## wire China & Tube China 2016 -

中国国際ワイヤー産業展 / 中国国際管材製造加工・技術展



2016年9月26日～27日

[www.wirechina.net](http://www.wirechina.net)

[www.tubechina.net](http://www.tubechina.net)

デュッセルドルフ開催「wire / Tube」展を中国市場へ適用させ、歴史と実績を積み重ね、中国・東アジアで業界をリードする専門メッセへと成長して参りました。インフラ整備に重要なキー産業となるワイヤーと管材が、今後も需要増が見込めることから、同展にはグローバル企業ならびに継続出展者を中心に、早くから大きな関心をいただいています。

今回もジャパン・ゾーンを計画中です。ご興味のある方はお問い合わせ下さい。出展資料については[こちら](#) ([wireChina](#) ⇒ [TubeChina](#) ⇒) をご覧頂くか、または MDJ までにお問い合わせ下さい。

(担当： ユング)



**WIRE & CABLE INDIA 2016 / Tube India 2016 / Metallurgy India 2016**  
**インド国際ワイヤー産業展・会議 / インド国際管材製造加工・技術展・会議**  
**インド国際冶金技術・運搬・サービス展・会議 (インドムンバイ)**

2016年10月5日～7日

[www.wire-india.com](http://www.wire-india.com) [www.tube-india.com](http://www.tube-india.com) [www.metallurgy-india.com](http://www.metallurgy-india.com)



デュッセルドルフで「wire/Tube」展ならびに「METEC」を主催するメッセ・デュッセルドルフが、インド市場で展開する「WIRE & CABLE INDIA / Tube India International / Metallurgy India」は、グローバル企業とインド現地関係者が一堂に会する、貴重なビジネス機会です。前回2014年開催には、3展合計で388社強が出席、10,600人もの業界関係者を迎え、好評のうちに幕を閉じました。世界がその動向を注目するインドにご関心をお持ちでしたら、ぜひ出展をご検討ください。各種ご案内は[こちら](#) (WIRE & CABLE INDIA)、[こちら](#) (Tube India)、あるいは[こちら](#) (Metallurgy India) からご覧いただけます。 (担当： ユング)

**All in Print China 2016 – 中国国際印刷技術・機械展**

上海 / 2016年10月18日(火)～22日(土)



2014年11月、680社が出席し、延べ107,000もの業界関係者が来場したAll in Print Chinaは、新たなステージを迎えます。それは、会期が5日間に、そして開催周期が隔年へと移行することです。次回のAll in Print Chinaは来年10月開催ですが、その出展募集はすでにスタートしています。2014年開催準備時には、設定されていたお申し込み期限よりも早く、ご用意していたスペースが完売したという現象が起きておりますので、ぜひお早めに出展をご検討ください！！ 各種ご案内は[こちら](#)から (担当：橋木)

**interpack 2017 – 国際包装産業展**



デュッセルドルフ / 2017年5月4日(木)～10日(水)

お申し込み期限=2016年2月26日(金)

<http://interpack.messe-dus.co.jp/>

3年ごとに包装業界とそのユーザー業界が世界中から一堂に会する『interpack』の次回2017年開催につき、いよいよ出展募集がスタートします。弊社では、個別の出展に関するご相談はもちろん、前回に引き続き『ジャパン・パビリオン』を企画し、近日中にご案内申し上げる予定です。2,600超の出展者と、およそ175,000もの関係者が熱心な商談を繰り広げる『interpack 2017』へのご出展を、貴社のビジネス戦略に、ぜひご活用ください！！ 各種ご案内は[こちら](#)から (担当：橋木)

## MDJ 提供のニュースレター

MDJ は開催メッセをテーマとした欧州市場の最新動向について日本語でニュースレターを定期発行しています。[www.messe-dus.co.jp](http://www.messe-dus.co.jp)、左の「ニュースレター」をご覧ください。

[欧州プラスチック産業 NEWS 2015 年 2 号](#)が完成し発行されました。主な内容テーマは

- \* 業界トレンドとして、プラスチック素材の新たな応用、市場調査
- \* 産業・企業ニュースとして、Bayer、BASF、Lanxess、Clariant 各社の動向
- \* イベント・展示会ニュースとして、T-PLAS、Fakuma、Plastics Recycling Show Europe

[欧州包装 NEWS 2015 年 3 号](#)が完成し発行されました。主な内容テーマは

- \* 業界トレンドとして、環境に配慮する包装
- \* 産業・企業ニュースとして、包装素材市場、Bosch, Kronen, Multivac の動向
- \* イベント・展示会ニュースとして、Fachpack とメッセ・デュッセルドルフが手掛ける SWOP 展

です。是非、ご覧ください。

---

### 編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン  
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1  
ニューオータニ ガーデンコート 7F  
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959  
Mail:[info@messe-dus.co.jp](mailto:info@messe-dus.co.jp)  
Web:[www.messe-dus.co.jp](http://www.messe-dus.co.jp)